

県立美術館分館（熊本市二の丸）で開催
町内外から千五百人が力作を鑑賞

高森町合併四十周年を記念して、本町主催の大阿蘇絵画展の第一回から七回までの優秀作品と審査員等高森町ゆかりのある方々の作品五十三点が二月二十四日から三月一日まで県立美術館分館で展示されました。町が主催する絵画展としては唯一のもので毎年三百点ほどの作品の応募の中から選ばれたものばかりで、鑑賞に訪れた大勢の絵画ファンは、レベルの高さに感嘆されていました。

また、同会場での「たかもり」をテーマにした写真の回顧展では、たくさんの人が懐かしみ、じつくりと写真に見入っていました。



たくさんの鑑賞者が訪れた大阿蘇絵画展の県立美術館分館展示



写真の回顧展を見入る観客

くまもと花まつり

三月六日から八日までの三日間、くまもと花まつりが熊本市サンロード新市街で開催され、本町からも観光協会・休暇村南阿蘇・たかもり花高原が出演して、高森のPRに一役買っていたきました。

（熊本県花まつり推進委員会主催。今年で二回目の開催）



草南みどりの少年団 版画カレンダー作成



今年卒業した6年生と担任だった福田先生

草部南部小学校（中嶋義徹校長）では毎年、卒業の記念に版画カレンダーを作成しています。今年も6年生を中心に4年生から6年生までの24名（みどりの少年団）が1月から3ヶ月間をかけて作成しました。今年のテーマは『草部』です。9名の6年生は6年間の楽しかったこと、つらかったことなどを思い出しながら一生懸命作りました。

出来上がったカレンダーは校区の一人暮らし老人世帯に早速配布し、お年寄りたちにたいへん喜ばれました。ほかにも役場や郵便局等に配布され、皆さんの目を楽しませてくれることでしょう。



町民憲章

1. 水と緑と土のにおい、いっぱいに住みよい町にします。
2. 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
3. 老人を大切に、子どもの夢を育て幸せな町にします。
4. 勤労を尊び、産業を振興し活力のある町にします。
5. スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。



PUBLIC INFORMATION



3月4日は1日遅れのひなまつりを行いました。手作りのおひなさまを囲み昼食会で楽しいひとときを過ごしました。

※時間・場所が変更になることが
あります。おたずねは保健衛生係までどうぞ。

毎週水曜日
10時半からお昼まで

高森町中央公民館（昭和）

子育てサークル



かぜ 風まるキッズ 活動中
子育ての悩み、話し合いましょう



1998. 2月受付分 敬称略

赤ちゃん
たんじょう

後藤 悠里ちゃん 女 父 一 寛
(横町) 2.11 生 母 美 保

すえながく
お幸せに

(池田 淳志 山 鹿 市 2.20
(築嶋) 美智 高 森・上 町

おくやみ
もうしあげます

住所	御遺族続柄	死亡者	年齢
上町	山中 妙子 夫	山中 正	85
村山	村山サエ子 夫	村山 稲生	67
上在	花田多津子 母	荒牧 ツギ	92
河地	野尻 誠一 母	野尻 リスエ	90
村山	植木野サ子 母	植木野シカユ	94
河原	後藤 権吉 母	後藤 チエ	72



人口の動き

(2月末日現在)
世帯数 2,592 (-3)
男 3,862 (-2)
女 4,164 (-4)
総 数 8,026 (-6)

善意の灯

ありがとうございました
(敬称略)

■町社会福祉協議会へ

<香典返し> 本田美智子 山中妙子 村山サエ子 花田多津子 野尻誠一 植木野邦昭 後藤権吉
<一般寄付> 岩下義正 中川陸雄

■広報送料寄付

甲斐 做 (茨城県水戸市)
田上 一生 (北九州市八幡西区)
津留 久美子 (大阪市住吉区)

新しい広報統計係長は阿南一也さんと申します。町の企画面等でいろいろ力を発揮されていた方です。考えたらまず実行のタイプです。ズボンをはき上げ(本人を一度見ればわかります)頑張る人です。岩下公治係長同様よろしくお願ひします。

田 浩

お知らせのページ

求人案内(南阿蘇地区) 平成10年3月12日現在

★男女不問

フロント係……………2名・19歳～40歳 132,000～132,000円
通販スタッフ……………18名・18歳～45歳 135,000～320,000円
レストランホールスタッフ及び厨房係・19名・18歳～45歳 750～900円/時間
乳製品製造スタッフ……………8名・18歳～45歳 750～850円/時間
店内販売及び商品開発……………2名・18歳～50歳 120,000～170,000円
仕出し料理、配達……………5名・30歳～55歳 700～1,000円/時間
コース管理(臨時)……………18歳～60歳 132,000～216,000円

★男 子

菓子製造……………4名・18歳～45歳 140,000～300,000円
現場監督……………2名・20歳～55歳 220,000～240,000円
観光バスドライバー……………1名・30歳～60歳 180,000～250,000円
大型貨物運転手……………1名・20歳～40歳 180,000～350,000円
内職廻り……………1名・18歳～35歳 131,100～188,500円
イベント企画……………3名・18歳～30歳 150,000～215,000円

★女 子

美容師及び見習……………1名・18歳～45歳 120,000～170,000円
寮母補助……………2名・18歳～60歳 650円/時間
ゴルフ場フロント及び喫茶業務……………1名・18歳～40歳 138,000～150,000円
売店販売員……………18名・18歳～40歳 750～850円/時間
看護助手……………3名・17歳～55歳 110,000～170,000円
正看護婦……………5名・21歳～55歳 178,400～180,000円
菓子製造販売……………2名・18歳～55歳 135,000～150,000円

※掲載内容はほんの一部です。このほかにも求人があります。

お問い合わせは早めに阿蘇公共職業安定所(0967-22-0040)紹介係まで

登記・人権相談

土地・建物や商業、法人の登記
でお困りの人はいませんか。登
記・人権のことでお困りの方は、
お気軽にご相談下さい。相談無
料で秘密は堅く守られます。

■とき 四月十五日(水)
■ところ 林業総合センター
午前十時から午後三時まで

■相談員 熊本地方事務局阿蘇
支局員・地元人権擁護委員
(林業相談室)

年金相談

国民年金、厚生年金、社会保険
についての相談や申請受付を行
います。お気軽においでください。

■とき 四月二十四日(金)
■ところ 林業総合センター
午前十時から午後三時まで
一階の林業相談室

休日
在宅
医

診療は午前9時から午後5時まで

4月12日	寺崎 医院	Tel ② 0378
4月19日	南郷谷 整形外科	Tel ② 3351
4月26日	渡辺 内科	Tel ⑦ 1777
4月29日	後藤 医院	Tel ⑦ 0019
5月3日	立野 病院	Tel ⑧ 0111
5月4日	みなみ阿蘇クリ	Tel ⑦ 2030
5月5日	藤本 医院	Tel ⑦ 0020
5月10日	平田 医院	Tel ② 0216
5月17日	馬原 内科医院	Tel ② 0646

*都合により変更になる場合があります。 広報たかもり
テレホンサービスでお確かめください。 ②-2222

編集
後記

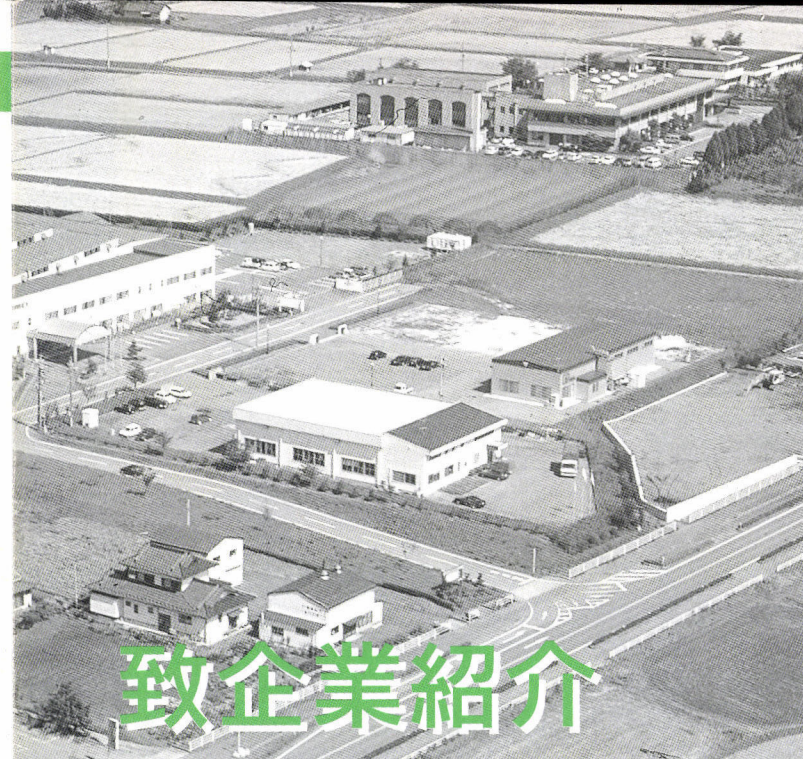
「お世話になりました。」
「よろしく願ひします。」こ
んな言葉が飛び交う時期とな
り、皆さんの周辺でも歓送迎
会などで大忙しではないで
しょうか。

本町役場内も異動がありまし
た。(八ページに記載)私も異動
とほんの少しは思っていました
が、ちよつと広報担当一年では
無理だったようです。

四年に渡り広報担当係に在
籍の岩下公治係長が国体推進
係長となり、今後は来年十月
に開催の「くまもと未来国体」
成功のため張り切られています。
本誌に「国体推進室だより」を
毎月掲載されます。これまで
町広報誌改革に力を発揮され
ましたことに心より感謝いた
します。

新しい広報統計係長は阿南
一也さんと申します。町の企
画面等でいろいろ力を発揮さ
れていた方です。考えたらま
ず実行のタイプです。ズボン
をはき上げ(本人を一度見れ
ばわかります)頑張る人です。
岩下公治係長同様よろしくお
願ひします。

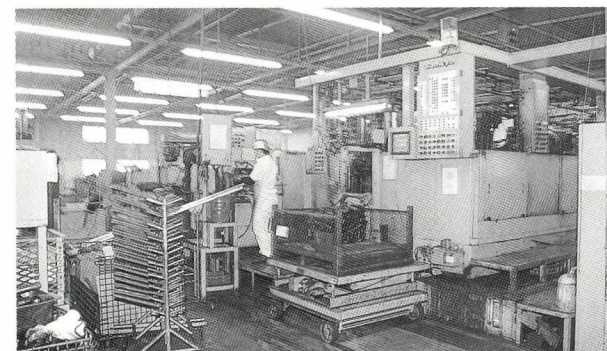
田 浩



致企業紹介

(株)早川製作所 熊本工場

高森町大字高森2141-6



◆事業所プロフィール◆

■操業年月：平成5年9月
■従業員数：18人(町内12人)
■本社住所：群馬県勢多郡新里村山上 2284
■敷地面積：9,723㎡(工場1,650㎡)
■主な取引先：本田技研工業(株)
■業務内容：二輪車用足回り重要保安部品の
製造販売

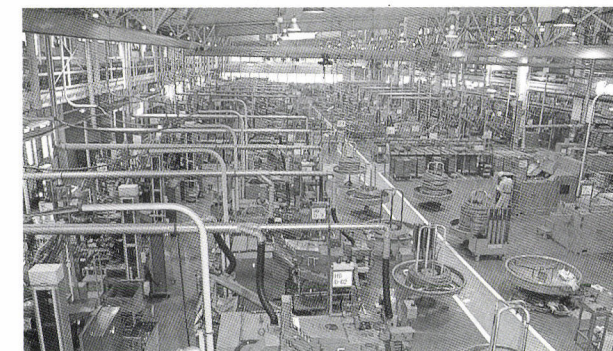


製造課長 柿沼 宏一郎さん

根子岳の見える環境良き当地に
操業開始して4年を経過し町の企
業として頑張っています。従業員
も平均年齢29歳と若い工場で
す。今後も若い人たちが勤めたい
と思うような魅力ある工場を目指し、また町の活
性化の為に、各種行事等に全員で参加協力してい
くつもりです。

(株)青山製作所 熊本工場

高森町大字高森2141-5



◆事業所プロフィール◆

■操業年月：平成4年9月
■従業員数：41人(町内25人)
■本社住所：愛知県丹羽郡大口町大字大屋敷1-8
■敷地面積：21,260㎡(工場4,152㎡)
■主な取引先：トヨタ自動車(株)
■業務内容：ボルト、ナット、小ねじの製造
自動車用ファスナー製品の製造販売



工場長 阿部 隆司さん

お陰様で、設立5年を迎えるこ
とができました。これも偏に、町民
皆様方のご支援のたまものと感謝
しています。景気の悪化、世界大競
争時代の状況下、未来永劫に勝ち
残るべく、従業員一同、血のにじむ努力で頑張っ
ていく所存です。今後とも、ご支援、ご鞭撻のほど、
よろしくお願いします。

高森工業団地完売

昭和五十九年から始まった高森工業団地計画は、
同年に用地取得、昭和六十一年一月に農村工業導
入事業計画の決定を受け昭和六十三年十一月より
分譲開始しました。
平成九年十月には伊澤製作所が最終区画を購入、
増設し平成十年二月に竣工して工業団地は用地取
得から十四年目にして全区画完売となりました。
これは町議会企業誘致特別委員会等の尽力によ
り四社の有望な工場が進出したもので、どの工場
も地元雇用を最優先に約百名の従業員の七割が本
町関係者です。全工場ともに町の活性化のため各
種イベント等に積極的に参加、協力いただしてい
ます。今後の各工場の発展を期待いたします。
なお、学校などで工場見学を希望される場合は
町役場企画課開発推進係までお問い合わせ下さい。

県のお知らせ

労働保険の年度更新はお早めに！

平成10年度労働保険料の申告と納付は四月一日から五月二十日までとなっています。労働保険は労働者を一人でも雇用している事業場は法律上必ず加入しなければなりません。加入手続きがお済みでない場合も速やかに手続きをしてください。

県・雇用保険課

096・383・1111
内線5263番

入札結果 (五百万円以上)

■工事名 休暇村・山村広場連絡道整備工事 □工期 二月九日から六月二十日まで □金額 三千六百八十四万九千七百五十円 □請負者 (株)草村企業

■工事名 大戸の口・本河原線道路舗装工事 □工期 二月十九日から三月二十五日まで □金額 千九百七十四万円 □請負者 (株)草村道路建設工業

小・中・高校生のための国際交流『夏休み海外派遣事業』 参加者募集

海外での生活体験を通して、民族や言葉・習慣の違いを越えて「人間」として共感する「ことを学んでもらおう」と、文部省所管の国際青少年研修協会では、小・中・高校生のための国際交流『夏休み海外派遣事業』の参加者を募集しています。

派遣先はアメリカ・オーストラリア・インドネシア・シンガポール・カナダ・イギリス

その6カ国11事業。そのうち6事業は特別補助事業として、文部省等から事業補助を受けて実施。対象は、小学5年生から高校3年生。

申し込み締め切りは、特別補助事業5月19日、その他の事業6月9日。詳細については資料を参照下さい。

資料請求・問い合わせは、
〒160-0004 東京都新宿区四谷2の11 大村ビル3階 (財)国際青少年研修協会 (TEL 03-3359-8421、FAX 03-3354-2207)

お知らせ

平成10年4月1日から、登記簿の謄本・抄本、登記事項証明書等の交付に要する手数料の額が、800円から1,000円に、登記簿の閲覧等の手数料の額が400円から500円に改定されます。

—登記手数料一覧表—

申請内容	手数料額
①登記簿の謄本・抄本、登記事項証明書 1通の枚数が10枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額(従来どおり)	1通 1,000円 200円
②商号・未成年者・後見人・支配人登記簿の謄本・抄本	1通 500円
③登記簿又はその附属書類の閲覧	1登記用紙(事件) 500円
④登記事項要約書 1登記記録に関する記載部分の枚数が5枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額(従来どおり)	1登記記録 500円 100円
⑤地図又は建物所在図の全部又は一部の写し	1筆(個) 500円
⑥地図又は建物所在図の閲覧	1枚 500円
⑦地図に準ずる図面(公図)の閲覧	1枚 500円
⑧登記事項に変更がないこと、ある事項の登記がないことの証明	1枚 500円
⑨印鑑の証明書	1枚 500円
⑩鉱害賠償登録簿の謄本・抄本 1通の枚数が10枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額(従来どおり)	1通 1,000円 200円
⑪鉱害賠償登録簿又はその附属書類の閲覧	1登録用紙(事件) 500円

法務省

広野の詩人(郷土の偉人)

甲斐有雄展 開催

期日：平成10年4月1日～5月30日まで

場所：奥阿蘇物産館 二階
特設会場(入場無料)



保食命稲荷様 馬渡部落保存

甲斐有雄

文政12年(1829年)尾下多々野生まれ。当時は広大な草原が広がり、道を見失って行き倒れる旅人もいたほどだったという。このため農業の傍ら33歳から、一帯のあらゆる岐路に行き先と和歌を刻んだ道標を立てていった。その数1,900基という莫大な数である。明治42年81歳で死去。昭和33年、県近代文化功労者として表彰される。

この度の甲斐有雄展は富高則夫さん(高千穂町)のご協力により開催されます。(本誌平成9年7月号記載)是非、郷土の偉人の功績をご覧下さい。

スポーツ安全保険に加入しましょう

平成10年度のスポーツ安全保険が3月より加入受付開始！

子ども会や運動クラブなど5人以上の団体であれば加入できます。加入して万一のけがや賠償責任に備えましょう。問い合わせは、スポーツ安全協会熊本県支部まで (TEL 096-385-6333)

◆加入区分・掛金・補償額

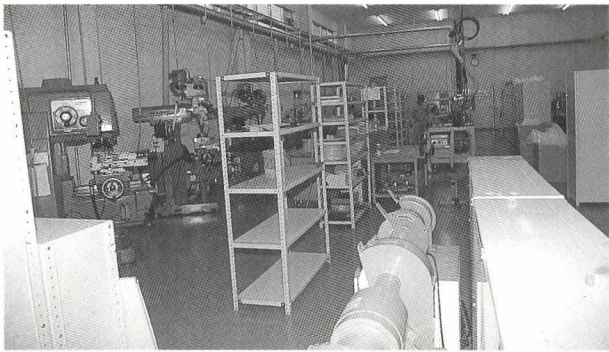
加入区分	掛金 1人年額	傷害保険(保険金額)				賠償責任 保険	共済 見舞金
		死亡	後遺障害	入院	通院		
A 子ども成人の文化活動・スポーツ・地域活動	450円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	補償限度額 身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 免責1,000円(自己負担)	突然死および日射病・熱射病による死亡 140万円
B 老人クラブ	800円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		
C 成人のスポーツ(0を除く)	1,400円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
D 山岳登山等危険度の高いスポーツ	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		



工業団地誘

(株)伊澤製作所 熊本工場

高森町大字高森2141-3



◆事業所プロフィール◆

- 操業年月：平成8年7月
- 従業員数：14人(町内12人)
- 本社住所：東京都世田谷区北烏山7-9-5
- 敷地面積：7,187㎡(工場910㎡)
- 主な取引先：東京エレクトロン(株)
- 業務内容：合成樹脂の加工、部品製造



専務 伊澤吉彦さん

平素より高森町の皆様方には大変お世話になっております。弊社は半導体関連のプラスチック製品を製造しており、平成8年6月に当地に新工場を設立、また、本年2月に工場増設と順調に業務を拡大することができました。今後とも地元の皆様方のご支援のもと、高森町と共に発展していきたいと考えております。

(株)テクノ・カワバタ

高森町大字高森2141-4



◆事業所プロフィール◆

- 操業年月：平成4年10月
- 従業員数：23人(町内12人)
- 本社住所：三重県鈴鹿市安塚町128
- 敷地面積：3,550㎡(工場720㎡)
- 主な取引先：本田技研工業(株)、合志技研(株)
- 業務内容：量産板金及びプレス、試作



社長 池村公晴さん

当社は、カワバタグループとして平成3年7月に設立し平成4年10月に創業以来、金型・自動車及び精密板金部品の試作を主とした営業を開始しました。平成9年10月に独立し、小規模ながらも熊本初の試作、金型、量産とフルライン生産を可能にし、お客様のニーズにお応えすることができました。今後も地域と共に進む企業として努力を重ねていきたいと思ひます。

新酒とふるさとの味まつり

たかもりの味満喫 たかもりファン益々増加！
 たくさんのお出展で 地元の盛り上がりも最高！



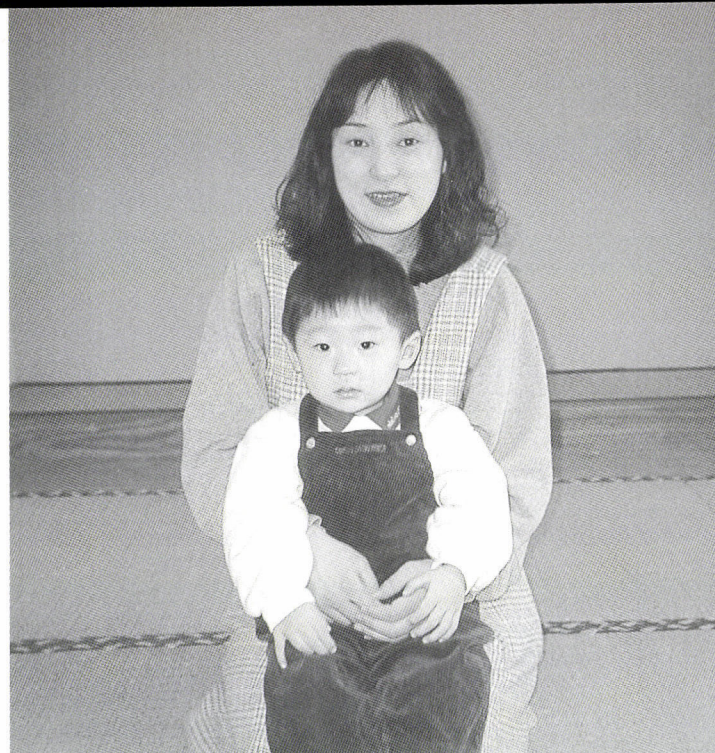
毎年、好評の「新酒とふるさとの味まつり」は今年で十回目。三月十五日、前日夜の吹雪が嘘のような日和にレールバスやマイカーでたくさんの方が来場しました。開会の十二時には会場の高森駅野外ステージ周辺は長蛇の列。この催しは地酒の新酒時期に合わせ、色々々高森の味を楽しんでもらおうと町観光協会が主催したものです。今年も地元からたくさんのお出展協力があり、場内は閉会まで大賑わいでした。



スタッフは汗だくで悪戦苦闘



おかあさんといっしょ



優 作ちゃん (1歳10ヶ月)
 父 山内智之さん 母 美佐子さん
 (大字高森・旭通)



お母さんから

日頃は勤めて預かっていただけてますので、私が家にいるときはかなり甘えん坊です。もうすぐお兄ちゃんになるので甘えなくなるかと思っています。預かっていただいているときは、あまり甘えん坊ではないようですが・・・。

子育ての目標は

人を思いやれるようなやさしい子に育ってほしいと思っています。昨今の日本を見ているとその大切さを強く感じます。

「おかあさんといっしょ」登壇者募集しています。子育ての楽しさ、難しさを語ってください。おとうさん、おじいちゃん、おばあちゃんといっしょもどうぞ。(子どもさんの年齢不問)



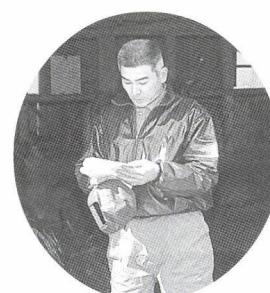
「燃える若きやもん」「お母さんといっしょ」「動物は友だち」登壇者募集中。

わかってください 農業のすばらしさ

農業・農村は、食料の安定的供給と生活の場という役割だけでなく、経済の基幹産業として社会の発展を支えながら、自然環境の維持、さらには伝統文化の維持・継承といった多面的な役割を持っています。

みんなで考えよう 農業の大切さ

こうした役割を子どもたちの時から理解させ、農業に対する興味や関心を高めることが大切です。このためには、家庭、学校及び地域が一体となっていく必要があります。



赤牛の種雄牛を三頭も生産した矢津田郭富さん(大字中)



高冷地の悪条件を逆に観光果樹園に力を注ぐ児玉幸之助さん(大字中)



身近な市場開拓を進める宇藤康博さん(大字色見)のスターチスのハウス

文芸

POETRY PAGE



肥後狂句

如月

(阿蘇御神火会)

言いなすな お互い初婚ばしのごつ
 出来心 傘借るだけで寄った苦
 逢えばまた 苦しゅう燃ゆる老い恋
 電話口 三浪の子の嬉し泣き
 逢えばまた 里心つく子が不憫
 銀世界 さあ二時限な雪ダルマ
 銀世界 地球揺るがすファンファーレ
 銀世界 凍死させとるメジロ籠
 銀世界 雪舟に根子書かせ度ア
 言いなすな 手柄話は他人がせにや
 荒れ放題 なんさま酷か土石流

俳句

(高森菜の花句会)

梅の香をまといて巡る寺院墓地
 鐘楼にのぼり行く人早桜
 梅の香やしばしたたずむ寺院かな
 梅林に抱かれて故師の句碑三基
 梅の寺句碑の寺とて慕い来て
 山坊の静寂の一日春惜しむ
 梅冷えや無音を託び津句碑に佇つ
 梅の寺訪えば面影彷彿と
 星霜を語りつぐもの梅の句碑
 託助を床の花とし客を待つ
 如月の寺に山水枯れしまゝ

弥永 落子
 内田 フミ
 吉井千恵子
 桐原 寿
 後藤つみ子
 林 久恵
 山村ふみ子
 古庄 泰子
 平田ルリ子
 馬原 要子
 岩下 扶美



2月14日と28日「新酒と食の夜なべ談義」が行われ、参加者は「大満足です。」の声



子どもたちのお喜びのおサルショー



「うまい!」赤牛の丸焼き



恒例の紫峰会(昭和14年度生 高中卒)餅つき



名調子で好評だったバナナの叩き売りが一億円!



会場を沸かせた高森にわか

出展・コーナー紹介
町観光協会会員はもちろん、たくさんの方の個人・団体の皆さんの協力により開催できました。
◆ふるまい酒 ◆だご汁・おにぎり ◆ぜんざい・豚汁
◆田楽 ◆やまめ ◆赤牛焼肉 ◆地鶏焼き ◆駅弁 ◆特産品(野菜・かりんとう・玉子・美術工芸品・乾物・押し花絵・醤油・漬物・清酒・こんにやく・アップルティー・ソーセージ) ◆奥阿蘇物産館 ◆模擬店(クッキー・ケーキ・カレー・生あべ・饅頭・餅・焼きそば) ◆餅つきコーナー ◆風鎮太鼓演奏 ◆高森社中(にわか) ◆阿蘇くま牧場お猿ショー ◆バナナのたたき売り



農業・農村に対する活発な意見が飛び交った意見交換会



農業教育推進授業成果報告会で発する東先生(草部中学教諭)



熱心に成果発表を聞き入る青年農業者たち



恐る恐る赤牛をなでる研修参加の先生たち

農業ニュース AGRICULTURE NEWS アグリウォッチング

メーリアップを図ることが必要です。その一つとして、二月二十六日、県農業改良普及センターの事業として農業体験研修(アグリウォッチング)が開催されました。この研修会には町内各学校の先生と町の若手農業者等二十四名が参加。三戸の先進農家を視察、その後、草部中学校において農業教育推進授業成果報告会が行われました。参加された先生たちは、農業を肌で感じ、やり方(指導)によっては暗いイメージの農業を一新し明るい希望の職業だと確信されたようでした。今後の農業教育推進に力を発揮していただけることと期待します。

訓練の成果披露

消防操法大会

第9分団(色見) 連覇(小型ポンプの部)
第8分団1部(上色見) 4連覇(自動車ポンプの部)



郡大会出場者



郡操法大会の出場予選を兼ねた町消防団ポンプ操法大会が、三月二十二日、高森小学校で盛大に開催され、日頃の操法技術の成果を競いました。この大会は、二年に一度開催されており、優勝した第九分団(小型ポンプの部)と、第八分団1部(自動車ポンプの部)は、七月十七日に阿蘇町で開催される郡操法大会に町代表として出場します。選手の方々の健康をお祈りします。

大会結果
■自動車ポンプの部
□優勝 第八分団1部(上色見) □第二位 第十分団1部(大字津留)
■小型ポンプの部
□優勝 第九分団(色見) □第二位 第五分団(旭通・昭和・下町) □第三位 第四分団1部(村山)

●郡大会出場者
◎第八分団1部(後藤敬親、林広美、高倉清孝、堀山新喜、佐伯昭一)
◎第九分団(住吉栄男、丹秀一、岩下和正、岩下一広、住吉秀基)



消防署だより

消防なんでも南部分署

阿蘇広域行政事務組合消防本部 南部分署 電話 2-9034

防ごう山火事 春は火災多発期
林野火災の原因の中で火入れ時の火が毎年トップを占めています。火入れ時の火の取り扱いは十分注意して下さい。また、春先は空気が大変乾燥し、火災の発生しやすい季節です。万一に備え、消火器や水バケツを準備しておきましょう。

携帯電話での「一一九番」は?
最近携帯電話や簡易型携帯電話での「一一九番」通報が多くなっています。携帯電話などで「一一九番」通報しますと、電話の機種や、電話をかけている場所によっては目的である阿蘇の消防署ではなく、熊本市などの消防本部につながってしまうことがあります。他の消防本部につながった場合、そこで阿蘇の消防本部に電話するように指示されます。また、「一一九番」通報を受けた消防本部が阿蘇の消防本部の場所や電話番号を知らないことも考えられます。そのようにしている間に貴重な時間は刻々と過ぎていきます。そこで、緊急の場合でも携帯電話や簡易型携帯電話で通報する場合は、一般電話、南部分署(〇九六七六・二一九〇三・四)にかけるか、付近の公衆電話などを利用して下さい。一一九番通報の際、場所や状況を正しく言えないために被害が拡大し、現場でのトラブルが発生したり、また、一一九番通報の遅れが大変事につながる例もあります。通報は落ち着いて行ってください。なお火災、在宅医の問い合わせ等は、テレホンサービス(〇九六七・三四一〇九九)か、最寄りの分署、分駐所へお尋ねください。



議決されたおもなもの

- ◇給水条例の制定について
水道法改正により簡易水道使用条例を廃止し、新たな条例の制定
- ◇高森町長等給与及び旅費に関する条例の一部改正
- ◇高森町教育委員会教育長の給与、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の一部改正
- ◇高森町報酬及び費用弁償条例の一部改正
- ◇高森町嘱託員在員の報酬及び費用弁償条例の一部改正
- ◇課設置条例の一部改正
平成十一年に行われる「くま

- もとも未来国体」の成功に向け、企画課国体推進係を国体推進室に拡充
- ◇保育所条例の一部改正
児童福祉法の一部改正による条例改正
- ◇奥阿蘇キャンプ場設置条例の一部改正
パンガローの増設による改正
- ◇町立学校職員住宅管理条例の一部改正
老朽化した学校職員住宅の廃止に伴う改正
- ◇町道の路線認定について
国道三三五号線の上在（坊ヶ平入り口）から下町（高森署先の白水村境）まで、バイパス工事完成に伴い町道に移管するため（高森中央線）
- ◇辺地に係る公共的施設の整備計画について
町道中島・赤羽根線改良舗装及び林道大谷線の新設改良に伴い矢津田地区と尾下地区の財政上の整備計画を策定する必要があるため
- ◇駐在嘱託員設置条例の一部を改正する条例について
担当区域が色見、上色見地区に併設しているため、前原駐在

単位千円		単位千円		
特別会計名	予算額	既定額	補正額	予算額
国民健康保険	801,528	877,578	11,109	888,687
老人保健	1,075,180	2,661	△ 11	2,650
住宅新築資金等貸付金	2,637			
誘致工業用地取得及び用地造成事業	1,672	33,340	72	33,412
農業用水供給事業	24,005	376,405	△ 18,995	357,410
簡易水道事業	306,472	13,699	21,025	34,724
簡易水道事業	306,472			
鉄道経営対策事業	55,178			

「韓国研修に参加して」

四班班長 立山 詩子
(高森中一年)



私は、韓国に行つて来ました。なぜ行つたかという、学校でプリントをもらい、韓国の扶余というところで、ホームステイができるなど、いろんなことがのつていて、参加してみたいと思つたからです。南阿蘇の中学生で高森からは六名が行けることになりました。(高森中から三名、東中から三名)

韓国に行く前に、みんな仲良くなるためと、韓国のことを少しわかつておくために、一泊の研修がありました。東中の人や他町村の人とも仲良くなれ、良かったと思います。韓国には遊びに行くのではなく、ホームステイをしたがわかるようになるために行くので、しっかりと勉強してい

きたいと思ひました。韓国での班作りがあり、私は四班の班長になりました。その班の韓国研修での課題は「家の造り」を調べることになりました。一泊研修も終わり、早く行きたいなあと思つていました。私は韓国に行くだけと思つていましたが、その前に韓国の人を受け入れなければならぬことを、手紙を読んでわかりました。

やつとその日の八月八日が来ました。六時から受け入れ式があり、私の家に泊まる人は、ユンさんとパクさん二人でした。受け入れ式後、家の中を案内したり、遊んだり、おみやげをもらつたりして、とても楽しかったです。

二日目は、南阿蘇の受け入れにいる人たち全員で、いろんなところに行きました。一緒にプリクラをとったり、ロープウェイに乗ったりして楽しかったです。夜は、高森中の他の二人と受け入れてくれる人でバーベキューをしました。みんなおいしいそうに食べたり、花火をして楽しかったです。

三日目、とうとうユンさんとパクさんが帰る日です。早朝から見送りました。寂しかったです。

次は、私が韓国へ行く方

す。八月十八日朝五時に起きて、高森町役場を六時に出発しました。高森から福岡空港までバスで二時間、飛行機で福岡空港からソウル空港まで一時間かけて行きました。韓国には、高いビルがたくさんありました。昼食の後、バスに四時間乗り扶余へ向かいました。蘇陽の栗屋歌子美ちゃんと一緒に、うちに泊まったユンさんのお宅に民泊することになりました。ユンさんの家は、アパートで、ごはんもおいしかったです。

二日目は、船に乗ったり、いろんなところに登ったりし、夜はキャンプファイアーがありいろんなゲームをしてとても楽しかったです。三日目は、ホームステイも終わりみんなともお別れし、「ニューワールドホテル」に向かいました。四日目は板門店に行ったり買い物をしました。とうとう帰る日になり、私は、疲れていたのでバスや飛行機の中で眠っていました。家に着いたらとてもつかい気持になりました。

私たちの課題「家の造り」は日本と違いほとんどレンガの平屋で、他にも日本と違うところがありました。研修に参加して民族村や博物館など、戦争のことが勉強になりました。又ぜひ行きたいと思っています。

大韓民国・中華人民共和国への派遣研修 団員募集
ヤングネットワーク ウィング九州'98

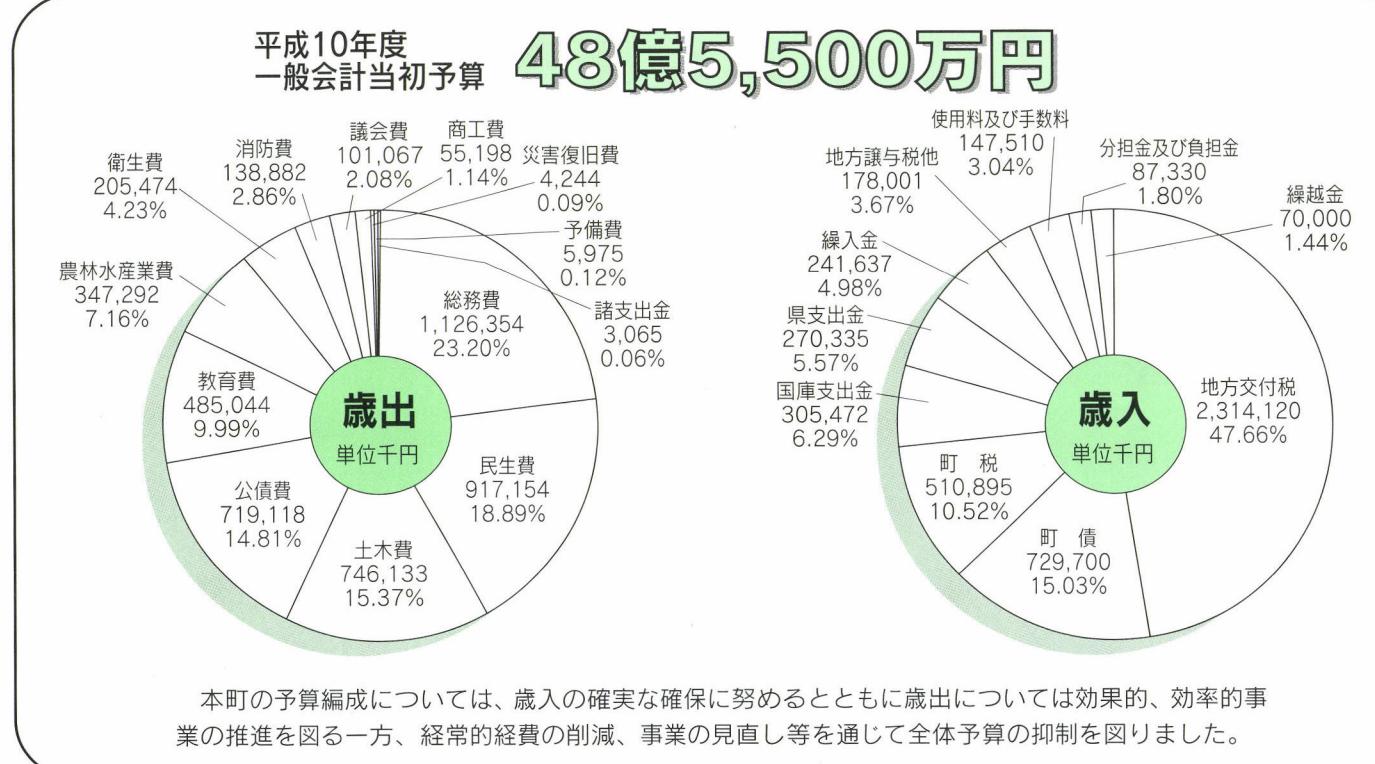
- 国際的視野を広め、郷土の姿を正しく理解して地域や職場、学校でリーダーとなる青年を育成するために海外派遣研修を行います。
- ◆参加対象/県内に居住する20歳以上30歳未満の者
(4月1日現在)
- ◆募集期間/4月1日(水)から4月30日(木)
- ◆個人負担金/73,000円
- ◆研修期間/8月22日(土)～8月31日(日)
- ◆問い合わせ・応募先/熊本県 県民生活総室 096-383-1111

熊本県少年友好の翼(沖縄) 団員募集

- ◆参加対象/県内に居住する小学5・6年生 中学生
- ◆募集期間/4月13日(月)～5月8日(金)
- ◆個人負担金/45,000円
- ◆研修期間/7月20日(月)～7月24日(金)
- ◆問い合わせ/熊本県 県民生活総室 096-383-1111
- ◆応募先/高森町教育委員会 2-1111

野尻保育園
園児セラミック陶芸体験

3月5日、野尻保育園では卒園児の記念に白水村の体験陶磁器館を訪れ、陶磁器(セラミック)の作成体験を行いました。今年、卒園した2人の園児は、思い思いの色付けで先生もびっくりするような立派な作品を作りました。他の10名の園児たちもお兄ちゃんやお姉ちゃんに負けじと一生懸命頑張り、かわいいコップや皿が出来あがりました。



本町の予算編成については、歳入の確実な確保に努めるとともに歳出については効果的、効率的事業の推進を図る一方、経常的経費の削減、事業の見直し等を通じて全体予算の抑制を図りました。

大韓民国研修レポート

集団生活や異文化、人情などを直接感じるにより、世界に貢献しうる人材育成を目的に南阿蘇六か町村で実施している南阿蘇中学生海外研修に平成九年度は高森東中三名、高森中三名の計六名の生徒が参加しました。その研修レポートを掲載します。(学年は研修当時) (平成九年八月十八日～二十一日)

「海外研修に参加して」

五班 手島 優香 (高森中一年)



「おー来たのか。」ぐらいでした。初日から民泊なので、心はドキドキです。受け入れ式の時みんな「高森音頭」と「あの青い空のように」を手話を交えてやりました。その後すぐにホームステイ先へ車で移動。車の中には、コナンのマンガ本やクレヨンしんちゃんのうちわがあり韓国にもあるのだとちょっとびっくりしました。

研修前に楽しみにしていたのは、ホームステイと買い物でした。特に買い物は、姉から聞いてすごく安いと言うことで楽しみにしていました。たくさん不安と、喜びを胸に福岡空港を出発しました。一時間ぐらいいでキムポ空港に着いたのでびっくりしました。とは言っても「韓国に来た。」との実感もわかず、

ホームステイ先は四人家族でお父さん、お母さんと女の子が二人でした。長女のキム・ジョンさん(以下、ジョンさんと記す)と一緒に民泊するりかちゃん(以下、リカちゃん)の家にホームステイした人で、すぐに友達になりました。この日は、興奮と暑さのためあまり眠れませんでした。二日目ジョンさんと一緒にいりなところを見ました。その夜のキャンプファイアーはとても楽しかった。

とうとう二十三日になりました。日本に帰る日です。うれしいうな悲しいような、とっても複雑な気持ちでした。でも、日本に着くとすごく安心しました。五日間の韓国研修は楽しかったけれど、欲を言えば一つひとつをもう少しよく見る時間が欲しかったです。だから、もう一回行ってみたいです。

たです。写真やおみやげをもらい、ヨシさんの妹とも仲良くなれ明日別れると思うと大変寂しかったです。

三日目、いよいよホームステイの家族たちとお別れです。この三日間が私には、大変短く感じました。この日は、独立記念館を見学しました。日本人が昔したことがよくわかりました。すごく悪いと思いました。見学を終わると、待ち望んでいた買い物です。時間が短くて自分の分を買い忘れて残念でした。

四日目は、いよいよ板門店見学です。そこはとても厳しく、



草部の農村としてのよさを訴える甲斐館長(中央)



奥阿蘇キャンプ場で開催された交流会

日本三下り宮の吉見神社夏祭り

くまもと農村環境づくりコンクール 美しい村部門 草部地区 表彰

農業・農村は、食料を生産する基本的役割のほか、自然・文化・歴史などの地域資源を育み、その成果といえる美しい農村空間は、ゆとりと、やすらぎを提供する場としての社会的ニーズは年々高まっています。

こうした景観を形成する地域資源を再評価し、自主的に取り組んでいる農村集落を表彰しようと熊本県が主催したもので、今回は、本町草部地区(阿南哲文駐在員、甲斐農武忠公民館長)が他の八地区と共に選ばれ、三月二日、熊本県自治会館で表彰を受けられました。

また、甲斐館長はパネラーとして農村景観づくりシンポジウムにも出席され、草部の農村としてのすばらしさを訴えています。

本年度予算の概要

町振興計画の基本構想(平成11年度から20年度までの10年間)・基本計画(平成11年度から15年度までの5年間)・実施計画(平成11年度から13年度までの3年間)は、今年度に策定作業を進め、12月定例議会に提出します。

■議会費関係 平成十一年に開催される国体を視野に入れ、本年度の神奈川大会の研修旅費を計上。
■総務費関係 駅前周辺の環境整備等を念頭に阿蘇南農協所有地等の用地買収費を計上。高森森林文化村事業として実施する仮称「健康休養施設」の工事に着工。規模は千二百㎡とし、調理室浴室等を備えた地域福祉を重視した施設とする。温泉館、湧水館等の一体化した管理運営のため調査委託を実施。平成十年四月に(財)阿蘇ビューロー(仮称)が設立予定され、阿蘇郡十二町村一体となり魅力ある地域づくりを推進する。湧水館周辺整備で、湧水館玄関、トンネル内の安全柵設置、湧水池水上デッキの整備。温泉館屋外販売施設やサウナ室改修等の整備を計上。参議院議員通常選挙及び県知事選挙費用を計上。地籍調査は尾下地区の一部三、九一㎡を実施。
■民生費関係 高齢者や障害者の障壁となり改善を必要とするハード事業(高森駅身障者用トイレ新設他)に着手し、やさしい町づくりを推進。平成十二年から実施される介護保険法導入に備え、充実強化を図る。在宅介護サービスの強化を図るため、ホームヘルパー(非常勤)を増員する。今年度は世界人権五十年に当たり「人権フェスティバル」を開催し、町民に対しての同和問題人権擁護の認識を深める教育啓発の実施。国民年金保険料の収納率向上を目指し、年金相談や啓発活動を積極的に行う。
■衛生費関係 健康づくりに対する意識の高揚を図るため、健康教育や啓発活動を行い、だれでも参加で

きる健康福祉まつりなどを実施。又、障害者の社会復帰のため機能訓練事業を行い、健康で豊かな生活をおくる環境を創造する。合併処理浄化槽及び生ゴミの処理容器に対する助成を行い、自然にやさしい町づくりを目指す。妊婦健診及び乳幼児健診の実施、乳幼児医療費の補助等子育て環境の整備を行う。
■農林水産費関係 安定的な農業構造を早期に確立し農業体質の強化を図る。地域農業の担い手や新規就農者及び農業生産組織の育成。農村女性グループを母体地域連携協定に向けた活動の展開。認定農業者女性部会を中心とした女性グループによる農産加工品の開発、販路拡大の推進。農業農村体験交流事業の推進。認定農業者の支援体制整備。集落リーダー(女性リーダーを含む)の育成・支援により自主的地域連携システムを確立し、集落機能の充実を図る。転作による新生産調整の目標達成と補償制度の推進。農道の整備促進。奥阿蘇キャンプ場の管理棟及びパンガローの外壁塗装の実施と、加工場機械の点検委託。草部地区整備事業により林道鍋の平線の舗装工事の実施。町管理林道十一路線の原材料支給による整備。野狼被害対策として、阿蘇地域野狼対策協議会と連携し、実態把握、生態調査の実施。
■商工費関係 商工業の安定的発展、近代化、活性化のため、国・県の制度資金、町小口資金の有効利用を促進。中心部商店街の活性化を図るため、「街づくり研究会」活動を継続し、特徴ある町並み整備の推進と振興を図る。商工会や観光

協会との連携により情報発信機能として、ビデオ、インターネット導入を通じて情報化時代の観光をPR。高森峠自然公園をはじめ、既存の観光施設の維持管理を主体に遊歩道の整備や観光客の誘致宣伝に努める。新たな観光イベントとして「高森峠桜まつり」を加え、地域と一体となったイベントを展開し、平成十一年実施の国体に向けた取り組みを展開。
■土木費関係 美化側溝工事などを実施し、防災及び安全対策として狭隘部分の視距改良・舗装修繕の整備を図り「やさしい町づくり」を目指す。旭A団地の外壁塗装、村中、山王園団地の屋内電気幹線の改修等を行い、町営住宅の住環境整備を図る。防災及び住環境整備のため、横町A団地の駐車場として旧登記所跡地を整備。中川原団地の西側道路沿いにフェンスを張り住環境改善を図る。既設住宅建て替え事業計画に基づき、各団地(下町、下町A・B、町中団地)の建替えに伴う実施設計。
■消防費関係 消防団員の士気高揚と技術の向上を目的とした、郡操法大会の本町代表に対する助成。消防団活動の拠点となる消防詰所(牧戸地区)の整備。防災行政無線屋外局増設工事(上津留地区)を計画。
■教育費関係 インターネット回線を整備し、児童、生徒が高度情報化社会に対応できる教育の推進。教育用コンピュータの整備計画に伴い、平成十一年度までに基準数(小学校二人に一台、中学校一人に一台)達成の推進。老朽化した校舎等の

修繕や教育環境の改善を重点的に実施。昭和三十三年建築の高森中学校校舎の耐力度調査の実施。給食調理場は「O-157」対策等衛生上の環境整備が必要のため、排気用のダクトの清掃を行い、子どもたちに安全でおいしい給食が提供できるように努力。
■社会教育 青少年育成町民会議を中心に子ども会育成や開暑遊び・育成キャンプ等積極的に実施。人権学習の推進については、啓発活動を積極的に取り組むとともに、対象地域内の学習内容を充実強化。「文化の薫りたかい高森町」をスローガンに「第八回大阿蘇絵画展」を開催。また、町指定文化財の調査実施・保存。国際化事業については、カリスベル市への「中学生・高校生派遣事業」を通じ交流を深める。平成十二年の「全国グラウンドゴルフ大会」の本町開催が正式決定したことから受け入れ体制の充実強化に取り組む。体育施設整備事業として、河原体育館の改修工事、山村広場グラウンド整備(張芝)を行う。
■国民体育大会 くまもと未来国体のリハサル大会として七月(二十三日～二十六日)に都市対抗テニス大会の実施。さらに八月(二十一日～二十三日)に九州ブロック国体大会が予定されており準備体制の強化と意識の高揚に努力。久木野村、県テニス協会との連携の下に各種講習会(テニス教室、審判員養成講習、審判員認定、ボール・スコアパーソン養成)の実施。
■災害復旧費 公共土木、農林水産業関係の災害時を想定し設計委託料等を計上。



講演の要旨
山下雅彦氏

基調講演

九州東海大学助教授
(教育学・社会教育・子育て論)

子どもの育つ地域づくり

存在感や生き甲斐で悩む
子どもたちのために

物質的には恵まれている日本ですが、今の子どもたちは「不幸」かもしれません。それは自分の存在感や生き甲斐について、子どもにプレッシャーをかけ悩ませるばかりで、親の真の理解など子どもを支援する体制がほとんどみられないからです。

昔は近所や地域が一体となって子どもを育てていました。そういう体制づくりの大切さと、命の大切さを教えることからの心づくりを忘れてはいけません。

親や大人の言いなりになる子が決して良い子ではありません。押さえつけられ続けた結果が、非人間的な若者をつくり、犯罪はもちろん今日の色々な問題につながってきていることは皆さんよくご存知でしょう。

親や大人の独善的な押しつけはやめましょう。試験の点数が良いだけを親は望んでいるのではありませんが、子どもたちは点数さえ良ければ親は文句を言わないと勘違いしていることは大変危険なことです。

各ご家庭で今すぐ話し合い、子どもの不安や不満にも耳をかたむけてください。

家庭教育の実践のために



☆特に三歳までの間は、子どもにスキップで愛情を注ぎ、適正、的確なしつけをしましょう。
☆時間は短くても、子どもとの対話を欠かさず続けましょう。

切るときは涙が出ましたが、楽しかったです。(実体験は素晴らしいことです。各ご家庭でも何でもお手伝いさせましょう。)

◇夜回り(防火運動)
▽最初は恥ずかしくて声が小さかったけど、最後は自信を持って火の用心を呼びかけました。(この訪問活動が同地区内の一人暮らしのお年寄りとの交流につながりました。)

◇あいさつ運動(標木づくり)
▽この活動で小さい子どももあいさつができるようになりました。あいさつの標語を書いた標木づくりは難しいところを教えてもらいながら楽しくできました。(子どもの期待を裏切らないように、私たち大人も負けずに明るくあいさつをしましょう。)



町職員人事異動

町では四月一日付けで、職員の人事異動を行いました。(一)内は旧係なお、課設置条例の一部改正により、平成十一年に行われる国体に対応するため国体推進室を新たに設置しました。また、税務課内の町税の課税・徴収体制を図るため課税係を町民税係に固定資産評価係を固定資産税係に変更しました。

■総務課 ▼広報統計係長 阿南一也(開発推進係) ▼管財係 岩下雅広(維持管理係) ▼阿蘇環境デザインセンター出向 佐藤武文(土木係) ■企画課 ▼開発推進係長 色見隆夫(温泉管理係長) 開発推進係 東幸祐(熊本県出向) ▼温泉管理係長 古澤建生(開発推進係長) ■町民福祉課 ▼町民福祉課長 渡邊哲郎(町民福祉課長兼町民係長) ▼町民係長 甲斐末久(林業振興係長) ▼福祉係 橋本今朝子(保健婦・保健衛生係) 井上寿一(固定資産評価係) 伊藤貴美恵(草部北部保育園係) ▼保健衛生係 東貴子(保健婦・新規採用) ■農林振興課 ▼林業振興係長 山村将護(企画課国体推進係長) ■建設課 ▼土木係 緒方久哉(新規採用) ▼建築係 高崎康志(地籍調査係) ■税務課 ▼町民税係 安藤敏夫(国民健康保険係) ▼固定資産税係 佐伯実(建築係) ▼地籍調査係 沼田勝之(企画財政係) ▼国民健康保険係 甲斐敏文(草部出張所住民係長) ■水資源対策課 ▼維持管理係 今村親助(新規採用) ■国体推進室 岩下公治(広報統計係長) 国体推進係 安方含(企画課国体推進係) 収入役室 ▼収入役室長 岩下紀久雄(収入役室長兼会計係長) ▼会計係長 古庄良一(会計係) ■草部出張所 ▼住民係長 佐藤幸一(福祉係) ■議会事務局 ▼庶務係 古庄秀子(課税係) ■教育委員会 ▼事務局長 岩下弘三(事務局長兼施設管理係長) ▼施設管理係長 後藤正三(社会教育係長) ▼社会教育係長 秋山清二(社会教育係) ▼高森東中学校給食共同調理場 田上マチヨ(高森小学校給食共同調理場) ▼高森小学校給食共同調理場 本田フミ子(高森中学校給食共同調理場) ■保育園関係 ■草部北部保育園 ▼保育 高木恵美(河原僻地保育園) ■河原僻地保育園 ▼保育 岩下美智(草部保育園) ■退職 中尾篤志(町民係長) 山永千夜子(高森東中学校給食共同調理場)

「はじめまして」

熊本日々新聞社 高森支局長

佐藤 公亮 さん



本社運動部から、三月一日付けで異動してきました。今後ともよろしく願います。

さて、ご当地高森と言え、北に五岳、南に外輪山がそびえる風光明媚な土地。私自身、支局からのぞく根子岳を見上げ、「よかところに来た」と感嘆。当地勤務を望んでいた仲間たちからも、連日、やっかみの電話が寄せられるほどです。

前任者の岩下同様よろしくお願いいたします。身近な話題などしどしどお寄せ下さい。かけつけます。



宮本栄養士のいただきます

「がん」になりにくい食生活 Part 1

栄養のバランスの良い食生活が「がん」のリスクを減らします。1日30食品まんべんなく取りましょう

●緑黄色野菜 ～緑黄色野菜を毎日よく食べる人はあらゆるがんにかかる率が低い！～
野菜は、にんじんやほうれん草などの色の濃い緑黄色野菜と色の淡い白菜やキャベツなどの淡色野菜に大別されます。どの野菜にもがんを予防する働きがありますが緑黄色野菜には特にビタミンAとビタミンC、カロチン、食物繊維が豊富。ビタミンEやミネラルも含むがん予防食品のチャンピオンです。緑黄色野菜を毎日取った人と取らない人では、人口10万人あたりのがん死亡率に大きな差がつくことがわかっています。

1日に必要とされる緑黄色野菜の量は100gです。ほうれん草なら1束、にんじん1本、ピーマン4個、カボチャなら2～3切れが100gの目安ですが、1種類の野菜で取るのではなく、数種類の野菜を組み合わせ、三度の食事に必ず緑黄色野菜を登場させる工夫をしましょう。

～小松菜と油揚げの炒り煮～ (4人分) 油とあわせてビタミンAの吸収力アップ

□材料

小松菜300g、油揚げ40g、サラダ油大さじ1、しょうゆ大さじ1 1/3、みりん小さじ2、だし汁1/2カップ

1人分のカロリー	1人分の塩分
88 kcal	0.9 g



□作り方

- ①小松菜はゆでて3cmの長さに切る。
- ②油揚げは湯通しして縦半分に切り、それをさらに短冊切りにする。
- ③フライパンにサラダ油を熱して①と②を炒めしょうゆ、みりん、だし汁を注いで3～4分煮る。

緊急連絡！

2月18日(水)夕方、高森町内において、女子生徒に対する声かけ事案が発生しました。これは道を尋ねるふりをして、言葉巧みに女生徒に声をかけ、車に乗せて連れ去ろうとしたもので、現在も捜査中です。

声かけ事案はひとつ間違えば強姦、誘拐などの凶悪事件に発展しかねない危険な兆候です。

各学校、ご家庭では子どもさんたちに事の重大性を理解させ、万一同様の事案があった場合はすぐに通報してください。

◎知らない人から声をかけられても、絶対について行かないこと

◎知らない人の車には、絶対乗らないこと

TAKAMORI a Police Station 高森警察署だより

熊本県警察 職員採用試験のお知らせ

熊本県では、次の要領で警察職員採用試験を行います。

警察官A (大卒)

- 受験資格 昭和43年4月2日(昭和52年4月1日生)の男子で、4年生大学卒業又は見込みの者
- 受付期間 5月7日(木)から6月5日(金)
- 試験日 7月12日(日)
- 試験地 熊本市

警察行政(大卒程度)

- 受験資格 昭和42年4月2日(昭和52年4月1日生)の男子で、5月7日(木)から5月26日(火)
- 試験日 6月28日(日)
- 試験地 熊本市、東京都

なお、警察官B(大卒以外)、婦人警察官及び警察事務職員採用試験の受付は8月19日から行います。

試験案内、受験申込書の請求など、詳しい内容のお問い合わせは...

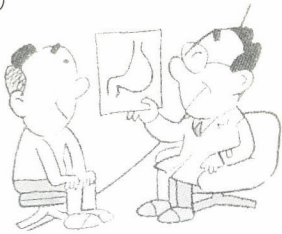
〒862-8610 熊本市水前寺六丁目十八番一号熊本県人事委員会事務局(県庁3階)TEL 096-383-113
11番 内線6834番または、熊本県警察本部警務課(本館3階)TEL 096-383-1011
0110番 内線213番までどうぞ。

国民健康保険だより 国保と老人医療は助け合い

人間ドックで病気の早期発見・早期治療で医療費の節約につなごう

国民健康保険では次の要領で人間ドックを実施いたします。
ご希望の方は、申込書により国民健康保険係に直接お申し込みください。

1. 資格 国民健康保険の加入者で、平成10年4月1日現在満30歳以上70歳未満の方（平成8、9年度に受診された方は、原則として除きます。）
2. 募集人員 100名（定員になり次第締め切りとします。）
3. 受診期間 平成10年5月～平成11年3月末日まで
4. 検査機関 ①熊本県成人病予防協会健診センター
②日赤健康管理センター
5. 検査費用 ◆成人病予防協会（送迎あります）TEL 096-365-8800
◇一泊二日標準コース 58,000円（消費税除く）
◇日帰り標準コース 35,000円（〃）
◆日赤健康管理センター TEL 096-387-6651
◇一泊二日標準コース 60,000円（消費税除く）
◇日帰り標準コース 38,000円（〃）
6. 補助割合 いずれのコースも7割を国民健康保険より助成いたします。
ただし消費税については、受診者の負担とさせていただきます。



申込み・問い合わせなど、詳しいことは：
高森町役場・税務課・国民健康保険係
2・1111 内線152番までどうぞ。

□問い合わせ
阿蘇税務署
TEL 〇九六七
二二一〇五五二
SPECIALIST

国税専門官募集
人事院と国税庁では、国税専門官採用試験の受験者を募集しています。募集要項は次のとおりです。

□受験資格
昭和四十六年四月二日から昭和五十二年四月一日までに生まれた方で、学歴は問いません。

□試験の程度
大学卒業程度

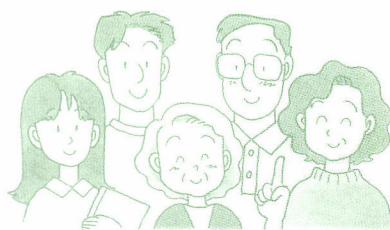
□申込書の受付期間
五月六日（水）から五月十三日（金）まで

□申込用紙
人事院九州事務局、熊本国税局又はお近くの税務署に請求して下さい。

□受験申込先
〒八六〇一〇〇〇八
熊本市二の丸一―二
熊本国税局人事第二課
TEL 〇九六一三五四一六七一

若い人も老後のことを考えましょう

◆年金受給者が死亡されたときは
年金を受給していた方が死亡された場合は、戸籍に関する死亡届とは別に、年金に関する死亡届が必要で、速やかに提出して下さい。



町民福祉課 国民年金担当 2・1111
(内線132)

国民年金だより

◆保険料を納めたけどどうしても納められない
！そんなときには、保険料の免除制度を利用しましょう！

年金を受けるためには、保険料をきちんと納めていくことが大切ですが、長い年月の間には、どうしても保険料を納められないこともあります。そんな時のために、国民年金に申請して認められれば、保険料の納付が免除される制度があります。免除される期間は、申請のあった月の前月から年度末までとなります。一年間分（平成十年四月分から平成十一年三月分まで）の保険料免除を希望される場合は、五月末までに役場の国民年金担当係で手続きをしてください。

なお、保険料が免除された期間については、将来受け取る老齢基礎年金の額が実際に納めた場合の三分の一になりますのでご注意ください。後に経済的余裕ができた時には十年以内であればその期間分の保険料をさかのぼって納めることができる追納制度もあります。

◆保険料改定のお知らせ
四月から保険料は月々一万三千三百円になりました。一年分の保険料を前納すると十五万五千七百五十円となり、月々納める場合と比べ、三千八百五十円の割引がありますのでご利用下さい。

耳の日ふれあい98 高森町キャラバン

手話を学んでみませんか



三月一日（土）午前九時、「耳の日ふれあい98」キャラバン隊が来町し、一の宮、阿蘇町、小国町へも回る出発点として、高森駅からバスターミナルまでパレードを行いました。

これは三月三日の「耳の日」を前にして、手話の普及や聴覚障害者に理解を求めようと、県ろう者福祉協会阿蘇支部が主催したもので、本町からも今村町長や町身体障害者福祉協会、高森高校、本町の手話愛好者、ボランティアの皆さんなどたくさんの参加がありました。

キャラバン参加者はピラを配りながら交流の大切さと「心のふれあい」を強くうたえていました。

手話教室については高森高校でも一般を対象とした積極的な取り組みが続けられており、本年度も開催の予定です。



子育ては 家庭・学校 保護者会 地域一体の 取り組みから

色見小学校体育館
三月七日（土）十時



すこやか子育てフォーラム

真剣に考えよう 子育ての大切さ
教育とは勉学に限ったことではありません。この広報誌でも毎回お伝えしている家庭教育の大切さ。誰もがその重要性はわかっているものの、実際にどれだけ具体的に子どもと心をふれさせているのかや、親や大人は家庭や社会で如何に正直に生き、その生き様を堂々と子どもたちに見せることができるのかを、私たちは真剣に考えてみる必要があります。

子育て支援事業を今後も強く進めます
町では「まちづくりは人づくりから」を念頭に、家庭教育の重要性を強くうたえており、幼児教育面で町民福祉課が、また、生涯教育と社会教育面では教育委員会が取り組み、それぞれの特性を生かし連携を図りながら一体となって「人づくり」に関する事業を進めています。

町では平成八年度から、地域保健推進特別事業に取り組みました。これは厚生省事業の一つで、本町では平成九年度までこの事業を全町的に展開してきたものです。具体的には、母子保健を観点として安心して子どもを育てる環境づくりを目的に、「子育て支援システム」の整備を進めてきました。今後も強力にこの取り組みを続けていくことにしています。（本誌三月号4～5ページに関連記事と関連記事を掲載）

色見小児童による 活動の体験発表から
三月七日土曜日午後二時から、子育てフォーラムが色見小学校体育館で行われ、本年は特に青少年育成町民会議色見支部総会（宇藤茂吉支部長）と併せて開催されました。平成八年度から二カ年間取り組んできた「子育て支援事業」は平成九年度までの事業であり、この席上において今後は青少年育成町民会議色見支部活動に取り入れることについて同会の総意として再確認されました。

同会の席上、標本づくりや、防火夜回り活動（本誌三月号7ページなどに掲載）などの同会の活動報告について、色見小学校児童の体験発表もあり、子どもたちはそれぞれに実体験の素晴らしや満足感を強調していました。

◇一日一汗運動（空き缶拾い）
▽大きな道にたくさんゴミが捨ててありました。大人の皆さん、捨てないでください。（親が捨てて、子どもやお年寄りがゴミを拾う現象が続いています。）

◇料理教室（伝承料理）
▽手延べだんご汁とジャンボいなりを作りました。油揚げにご飯を詰めると破けたり、ネギを

家庭教育
子どもたちの
すばらしい
心と身体を
育むために
Family
Moral
Education



色々な角度から

思い込みと思い違いとは？

違いを恐れない大切さとは？

私たちはそれぞれに命を授けられました。長男・長女だとか二男・二女だとか、生まれた場所など本人には何ら責任はありませんが、大切な命をそれぞれがいただいて生まれてきました。

そして、私たちは顔かたち、体つきなど、それぞれが見分けがつくようにみんな違います。しかし心も身体も何もかもが違って当たり前なのです。

私たちは「人と同じでなくてはならない」という考えや「人と違うことをすると不安になる心の狭さ」から抜け出したいものです。

また、私たちは人を決め込み自分を決め込む必要はありません。人にはそれぞれ長所

人は違って当たり前
違う者同士が命をつくる

すべての差別を根絶し、また、新たな差別が生まれないように、私たちは真実を見続ける努力を怠ってはいけません。そして、人の間違った話に惑わされてはいけません。

そのためには勇気と自信を持つことが大切であり、そのための努力と研鑽を積み重ねることが大切です。

命の大切さと人生の素晴らしさ みんなで大切にしましょう

今の子どものためのナイフを使った殺傷事件など、命を粗末にする事件が多発しています。これらは何ともやるせない悲しいことです。

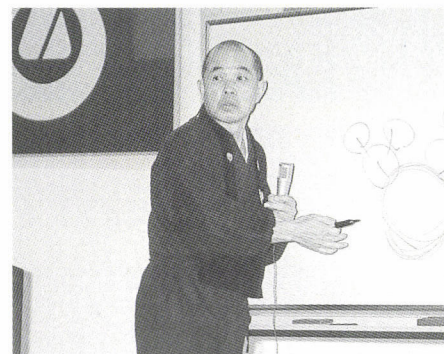
子どもたちの心づくりのためにも私たち大人が明るい社会づくりをもっと真剣に考え実行する必要があります。

もともとと命を大切にしましょう。お互いに思いやりの心で明るく楽しい社会を創りましょう。

そして、生き生きと輝き合おうではありませんか。皆さんのご理解とご協力を切にお願いします。

人権について考える

人はどうして差別の心を持つのでしょうか。差別のない明るく楽しい社会をつくることは誰もが願うこと。しかしながら部落差別、障害者差別など、あらゆる差別は依然としてなくなり、基本的人権が侵害されている多くの事例があることは否めません。3月12日(木)、町と教育委員会では「人権啓発講演会」を開催し、200人を越えるたくさんの人が出席し真剣に考える姿がそこにありました。講師の狩野俊猷氏(福岡県・曹洞宗円通寺住職)は、「自分の一生涯をもっと輝かすために」と題した講演の中で、偏見解消へのこれまでの取り組みを通して世の中の矛盾と人の認識の浅さをユーモラスに話され、すべての差別の悲しさと無意味さを強くうたえられました。



講師
狩野俊猷氏
(福岡県・曹洞宗円通寺住職)

講演の要旨

世の中のたくさんの誤解・偏見・矛盾を考える

世の中には、科学的な根拠がないものでも正当化されて広く信じられているものが多いものです。

一例として、大安・友引にこだわることや数字の4が死につながると思われ嫌われること、血液型や生まれ年による人格判断などたくさんあります。部落差別も同じことで、差別される理由が何もないのに、根も葉もない言葉を信じて、人が人をいじめていることなどたくさんあります。

これらは人の無責任な口伝えによって広がり、さもそれが正しいかのように認識されてしまうという恐ろしいことです。

「その根拠は？」と聞いたとしても、「誰もが言っているから」など何ら説明できるものではなく、人は誰もが無責任な言葉を信じてしまう心の弱いものだということです。

私たちはこういった間違った情報に惑わされてはいけません。それぞれが貴重な一生涯を輝いて生きるために、み

んなで明るく仲良く過ごしたいものです。

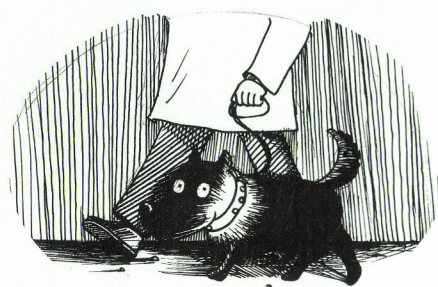
潜在的な差別の心とは？

人間は本心に弱いものです。自分ではそれが真実か嘘かわからないのに、うわさ話など人が人を中傷する話を信じ込んでしまっています。

これは自分に自信がないことから自分を優位に立たせようという心がはたらき、人の「欠点話」を信じ込みたいという心理から生まれることであり、物事を客観的にも多面的にも見ることができない状況を「欠点話」をつくって出さずして、また、差別はいけないことだと解っているのに、ある時突然差別する心がうまれてしまいます。そして、「絶対に正しい」「絶対に間違っている」と自分では解っている、人の間違った強い意見に反対することができないのも人間です。仲間外れされるのが怖いという、勇気がないのも人間なのです。

行政が仕組んだ封建時代の差別政策はすっかり差別社会を作ってしまった、未だに目覚めず昔のままに人が人を差別し苦しめています。

我が輩は犬である



我が輩は犬である。名を「徳蔵」という。初めてこの名前を聞いた人間様はほとんど「ブッ」と笑うが、自分ではなかなか気にいっている。さて、今年は我が輩の年であるというのに、気にくワンことが二つもある。

その一つは人間様の子ども。人間の年という、とくに二十歳をすぎているこの我が輩が、ロープでつながれたまま散歩をしているというのに、なんと、人間様はまだ二、三歳の子どもでも、一人でピョコピョコ道路を歩いているではないか。急に飛び出したら、命がいくつあっても足りないワン。とってもあぶないワン。ちゃんとご主人様はロープで、いや失礼！保護者は手をつないでほしいワン。

もう一つの気にくワンことは、我が輩のいでた

交通安全 Traffic Safety



春の全国交通安全運動

期間 四月六日～十五日

◇子どもと高齢者の交通安全防止

◇シートベルトの着用徹底

交通安全教育は市町村の役割です。本町でも交通安全教育について様々な施策を展開してきていますが、本年度から交通安全指導員制度を導入し、教育面の取り組みを強化させます。詳しい内容については、後月号であらためてお知らせします。

交通事故相談

電話 096・384・2372

◆月、金 午前九時から午後四時まで
◆土、日、祝祭日、年末年始はお休みです

熊本県交通事故相談所(県庁新館二階)